

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 玉野市		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 706-8510 玉野市宇野 1 - 2 7 - 1	
本票作成	部署名： 市民生活部環境保全課				
主たる業種	分類コード	98	業種名： 地方公務		
事業の概要	地方公務（職員数：479人）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	玉野市東清掃センター		玉野市榎ヶ原3072-5	
	②	玉野浄化センター		玉野市宇野3-42-1	
	③	玉野競輪場		玉野市築港5-18-1	
	④	サテライト津山		津山市大手町5-10 対鶴ビル	
	⑤	玉野市庁舎		玉野市宇野1-27-1	
⑥	サテライト笠岡		笠岡市笠岡2388		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 77 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	15,384 t CO ₂	15,520 t CO ₂	14,615 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	玉野市東清掃センター	1,918 t CO ₂
	②	玉野浄化センター	1,260 t CO ₂
	③	玉野競輪場	995 t CO ₂
	④	サテライト津山	0 t CO ₂
	⑤	玉野市庁舎	476 t CO ₂
⑥	サテライト笠岡	0 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 令和 元 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 0.9 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 施設の平米数当たりの排出量 (kgCO ₂ /m ²)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30) 年度	目標年度
		178.567 kg CO ₂ /(m ²)	180.145 kgCO ₂ /(m ²)	169.639 kgCO ₂ /(m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

昨年度は豪雨災害で発生した廃棄物の処理などがあつたが、一昨年度と比べ全体としてはエネルギー使用量に差異はない。しかしながら昨年度から排出係数の高い電気事業者から電気を購入することとなり、結果として温室効果ガスの排出量が増加した。

【推進体制】

玉野市地球温暖化対策推進計画に基づき、エネルギー使用の削減に努める。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全事業所 市内照明	(H30年度実施分) 使用済封筒の再利用等、封筒使用の合理化 ごみの排出時、分別を徹底。 ミスコピーの削減に留意 20Wの街路灯約330灯をLED灯に変更した。
市内照明	(今後実施予定) 20Wの街路灯約330灯をLED灯に変更する。
浄化センター	汚水ポンプをより消費電力の少ない高効率モーター搭載モデルに交換する。 施設各棟の照明をLEDに変更する。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ運動に取り組んでいる。
岡山県の実施するライトダウンキャンペーンに参加
節電やノーマイカーデーなどの取組を促した。
ハイブリッド自動車の導入促進に努めた。
市役所本庁舎や各関連施設において、夏期に緑のカーテンを作成した。